

## 報告事項No. 1 請願第 1 号

2021 年 4 月 12 日

川崎市教育委員会  
教育長 小田嶋 満 様教科書を考える川崎市民の会  
共同代表 江田雅子 木村雅子 畑谷嘉宏  
川崎市多摩区登戸 3398-1 大樹生命ビル 5 階  
川崎北合同法律事務所 (044-931-5721)

## 2021 年度教科書採択に関し「地域市民の民意を十分反映」できるための施策を求める請願

## 1. 請願の趣旨

2014 年 7 月 17 日付「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律について（通知）」中の「第二 教育委員会について（6）」に以下の文があります。

「教育委員会における審議を活性化し、地域住民の民意を十分に反映するためには、『教育委員会の現状に関する調査』（文部科学省実施）の調査項目となっている学校や教育委員会事務局に寄せられた意見の教育委員会会議における紹介、アンケートの実施、公聴会や意見交換会の開催、所管施設の訪問等の取組が有効であることから、これらの機会を積極的に設ける必要があること」がその内容です。

以上の通知文にある「地域住民の民意を十分に反映させる」ことを、毎年行われる「教科書採択」で生かすためには、いままでも取り組まれている教科書展示会や教科用図書選定審議会の審議内容公開、教科書の採択を審議する教育委員会会議の公開や傍聴者への資料提供などに、一層の工夫と透明性の確保に努力し、教科書採択事務全体を保護者・地域住民へさらに開かれたものとするのが重要です。

以上の観点から、本年の教科用図書採択に関し以下の改善を求め請願します。

## 2. 請願事項

- ① 出版社から提供された教科書はすべて有効に活用すること。
- ② いままでの教科書展示会では、高校の教科書の展示が行われないこともあったが、昨年の検定で合格した 2022 年度から主に高校 1 年生で使われる、新学習指導要領に対応した高等学校の教科書については、各出版社の協力などを得ながら各教科書展示会での展示数を確保し、市民に広く新しい高校教科書の内容を知る機会を保障すること。
- ③ 新型コロナウイルス感染拡大の中、昨年は感染予防に留意し教科書展示会を実施したが、昨年同様の取組を行い展示会場の削減や展示時間の短縮などを行わないこと。また各展示会場の展示期間を長くし十分な日数を確保すること。
- ④ 各展示会場での案内を来場者により分かりやすく工夫すること。また、特に東門前小学校を会場とする場合は来場者の利便性を確保するため、校門での表示や校内への案内を工夫すること。
- ⑤ 展示会場では、昨年まで教科書を平積みで展示し手に取りやすい工夫がされていたが、反面、机上のスペースを広く取るため、複数の教科書を読み比べたりする場所の確保が難しい問題も生じていた。机上に何も置かず、腰をかけたじっくり読み比べなどが出来る机・椅子の配置を会場内に複数箇所行うこと。
- ⑥ 市報での教科書展示会案内に「教科書採択のために広く市民の意見を求めます」などの文言を添え、教科書採択に関して市民意見を求めている教育委員会の姿勢を示すこと。
- ⑦ 教科書展示会で示された市民意見は速やかに教育委員へ伝え、審議に際して参考となるよう教育委員が内容の確認や検討が出来る時間を確保すること。
- ⑧ 教科書の採択を審議する教育委員会会議の場に、教科書展示会で寄せられた市民意見のコピーを複数部配置し傍聴者の参考にする事。
- ⑨ 教員用に準備される展示会に現場の先生が参加できる時間の確保と出張出来る体制を整え、参加者の人数も把握すること。
- ⑩ 本年も昨年同様、教科書採択を行う教育委員会会議の開催日は遅くとも 1 か月前には公表し広報すること。
- ⑪ 昨年準備された磁気ループは使用希望者のニーズに合わず実質的には活用できなかったため、希望者は傍聴せず帰宅せざるを得なかった。本年は磁気ループが十分に活用できるよう、事前の十分な準備と当日の柔軟な対応に留意すること。

なお、この件について教育委員会会議での意見陳述を希望します。

